

奈良の都の 木簡(もつかん)に 会いに行こう!



主催 奈良文化財研究所 後援 奈良県教育委員会・奈良市教育委員会

みなさんは木簡(もっかん)を見たことがありますか?

奈良の都、平城宮跡からは、1200 年以上も前に書かれた木簡が、今書いたばかりのような鮮やかさで見つかります。奈良時代の人たちも、今と同じ漢字を使っていましたから、木簡を読むのはけっしてむずかしくはありません。一緒に木簡を読んで、1200 年前の人たちの声を聞いてみましょう。

発掘現場から持ち帰った木簡を含む土を洗って遺物を探す作業や、木簡を保管している水の交換作業も体験していただく準備も整えて、みなさんをお待ちしています。まだたくさんの木簡が眠っている平城宮跡にある研究所で、夏休みの1日を過ごしてみませんか? さあ、奈良の都の木簡たちに会いに行きましょう!

❖日 時 2017年8月22日(火)、23日(水)

9:30~17:00(両日同じ内容で2回実施)

❖場 所 奈良文化財研究所、平城宮跡

❖募集対象 小学5・6年生、中学生各回 10 名(保護者同伴可)

❖申込締切 2017 年7月28日(金)(応募多数の場合は抽選)

❖スケジュール

・開講式(挨拶・オリエンテーション、科研費の説明)

- ・お話「木簡に会ってみよう一保存処理済み木簡を読んで木簡に親しむ」
- ・実習①「木簡を探してみよう―木簡を含む土の洗浄・選別作業を体験」 ~昼食~(奈良パークホテルの協力で復元された古代食を含むお弁当を用意します)
- ・実習②「木簡に触れてみよう―木簡収蔵庫で木簡の水替え作業を体験」
- ・演習「木簡を読んでみよう―平城宮第1号木簡の解読に挑戦」 ~クッキータイム~
- ・見学「平城宮に出かけよう一第1号木簡の発見地を訪ねる」
- ・修了式(アンケートの実施、未来博士号の授与)
- •終了、解散

※お話・実習・演習はそれぞれ45分程度です。

1200 年も前の木簡 (もっかん)に会いに 来ない?

お申込みは、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、 奈良文化財研究所連携推進課までどうぞ

FAX 0742-30-6750 または

メール jimu@nabunken.go.jp でお願いします

(プログラム担当:史料研究室 渡辺晃宏)



「奈良の都の木簡に会いに行こう!

(日本学術振興会ひらめき★ときめきサイエンスプログラム)参加申込書

参加希望日(どちらかにOをつけてください)			
8月22日(火) · 8月23日(水)			
(フリガナ)			<i>-</i> =
氏 名			(O) X
在学する学校名、学年			
	学校	年生	60
生年月日		性別(どちらかに〇をつ	oけてください)
年	月 日	男	• 女
連絡先			
₹			
TEL() — FAX() —			
E-mail (必ずパソコンからのメールを受信できるように設定しておいてください)			
保護者・学校関係者の見学(参加)の有無、及び参加の場合の弁当(実費)の要・不要 (「有」の場合、見学(参観)者の氏名(フリガナ)を記入してください。)			
(フリガナ)			弁当
氏 名			要 • 不要
保護者からの参加同意(受講希望者は必ず保護者の同意を得ることとしています。)			
本プログラムへの参加に同意します。 保護者氏名:			
応募するにあたって聞きたいこと、知りたいことなどあれば記入してください。			

※本プログラムに参加するには、保護者の同意が必要です。下欄の保護者同意欄に必ずご記入をお願いします。 なお、当日は、記録・広報のために、日本学術振興会が実施機関の同意を得て、プログラムの内容、実施の様子を、 写真等で撮影いたします。また、お名前を伏せたうえで、撮影した写真やアンケートにご回答いただいた内容 等を、各種広報媒体で使用させていただく場合があります。予めご了承のうえ、お申込みください。

※いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、参加年齢の確認、緊急時の連絡、保険加入申請、その他安全な 運営のために利用します。

【申込締切:2017年7月28日(金)】

〔お問い合わせ・お申し込み〕

奈良文化財研究所 連携推進課

(プログラム担当: 史料研究室 渡辺晃宏)

〒 630-8577 奈良市佐紀町 247-1 (仮設庁舎)

TEL: 0742-30-6753 FAX: 0742-30-6750

E-Mail: jimu@nabunken.go.jp

